

令和8年度

岐阜県



Disaster prevention Symposium in Gifu

シンポジウム



# 自助、共助及び公助により 総力で命を守り、命をつなぐ

## ～「日本の真ん中」で防災庁と守る未来～

南海トラフ地震は、高い確率で発生すると予測されており、最悪の場合、全国で約29.8万人の死者、約292兆円の経済被害が想定される国難級の災害です。国では「事前防災」を徹底し、防災の司令塔となる防災庁設置の準備が進められています。本シンポジウムでは、地震の脅威や防災庁の役割を学び、地域や企業など各々の立場でどのように備えるべきかを考えます。

定員  
300名

入場  
無料

2026

# 8.5 水

13:30—15:30 (受付12:30～)

岐阜県庁 1階 ミナモホール

(岐阜市藪田南2-1-1)

第1部 基調講演 13:30～14:20



講師／**福和 伸夫氏**  
名古屋大学名誉教授  
あいち・なごや強靱化共創センター長  
パネルディスカッションコメンテーター

## 南海トラフ地震の脅威と 防災庁に期待される役割

国の南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループや防災庁設置準備アドバイザー会議で主査を務められた福和伸夫名誉教授から、南海トラフ地震の脅威と防災庁設置の狙いについてご講演いただきます。

第2部 パネルディスカッション 14:30～15:20

## 南海トラフ地震に対し 私たちが備えるべきこと

ボランティア、企業、行政の代表者に登壇いただき、南海トラフ地震の脅威に対し、私たちが如何にして備えるべきか討論していただきます。

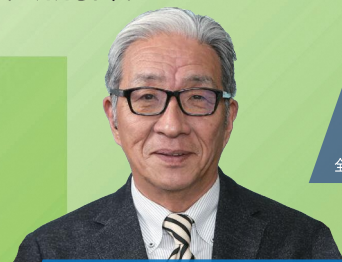


パネリスト  
くりた のぶゆき  
**栗田 暢之氏**  
特定非営利活動法人  
全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)代表理事

**参加者特典**  
防災お役立ちグッズ  
参加者の皆さんには、非常食をはじめとする、防災グッズをプレゼント!  
※イラストはイメージです。



司会・モデレーター  
あづま ちはる  
**東 千晴氏**  
ぎふチャンアナウンサー



パネリスト  
おおぐち きんじろう  
**大口 金次郎氏**  
岐阜県可児工業団地協同組合理事  
旭千代田工業株式会社 取締役本部長



パネリスト  
えさき よしひで  
**江崎 禎英氏**  
岐阜県知事

参加申込方法

専用申込フォーム(二次元コード)から申込できます。ハガキ・FAXの場合は、①郵便番号・住所②氏名③電話番号④参加人数を明記の上、岐阜新聞社事業戦略部「防災シンポジウム」係までお送りください。後日、聴講券を郵送致します。

応募締切/7月24日(金) ※尚、定員になり次第締め切りとなります。

【問】岐阜新聞社事業戦略部「防災シンポジウム」係  
TEL058-264-1159(平日9:00～17:00)



こちらの二次元コードからお申込みください。



058-265-1632  
「防災シンポジウム」係



〒500-8577 岐阜市今小町10  
岐阜新聞社事業戦略部「防災シンポジウム」係

主催／岐阜県・(一財)自治総合センター